

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	当銘 勝雄(社民・護憲)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 前航空幕僚長問題について</p> <p>ア 自衛隊幹部が「憲法9条改正」「集団的自衛権行使」発言など政府見解に反することを堂々と述べている。文民統制を否定するものとする。知事の所見を問います。</p> <p>イ 幕僚長の行為、行動は自衛隊員への影響は大きく、懲戒免職に値し、任命責任が問われると思う。知事の所見を問います。</p> <p>(2) 政府の歳出削減策を検討する自民党の「無駄遣い撲滅プロジェクトチーム」で、沖縄科学技術大学院大学不要論や「沖縄の産業振興は国が行うべきでない」とする議論は膨大な米軍基地を背負わされた沖縄県民からは許せるものでない、知事の所感を聞きたい。</p> <p>2 農水産業について</p> <p>(1) EPA経済連携協定について</p> <p>ア 先送りになっていたが、12月に協定締結が進められる見通しになっている。重要品目については各国間の思惑の違いがあり厳しい状況にある。さとうきびの重要品目化に向けてどう対策をとったか。</p> <p>イ JA全中は全国大会の開催が予定されている。危機に頻するさとうきび産業を守るため、教科書検定並みの大会を開く考えはないか。</p> <p>(2) 吉の浦火力発電所の海域への温排水放出問題について</p> <p>ア 一日の温排水量は210万トンとされているが、沖縄本島の水使用量の5倍にもなる。なぜこけだけの冷却水が必要か。</p> <p>イ 環境影響予測評価では知念漁協地先の海域には影響はないとしているが、アセス調査の概要はどうなっているか。知念漁協が納得しない理由は何か。</p> <p>3 県立病院問題について</p> <p>(1) 病院事業のあり方について</p> <p>ア 県はこれまで、県立病院の公営企業法の一部適用や全部適用について試行してきたが、さらに民営化や地方行政独立法人化などについても検討がなされている。病院事業の方向性をどう描いているか。</p> <p>イ 多くの離島が存在する本県においては、一般会計からの繰り入れが必要と思うが、今後どの程度の経営改善が可能と考えているか。</p> <p>(2) 県立病院における医師確保はこれまでも厳しさがあつたが、医師の特殊勤務手当の削減は医師確保に支障を来さないか。</p> <p>4 福祉について</p> <p>(1) 老人福祉施設について</p> <p>ア 全国との比較における施設の整備状況について</p> <p>イ 施設数及び入所状況について</p> <p>ウ 特養ホームの入所状況と待機者の状況について</p> <p>(2) 介護労働者について</p> <p>ア 劣悪な労働環境が報道されているが、県は実態を把握しているか。</p>			

- イ 離職率が余りにも高すぎる。その原因は何か。
- ウ 県内の介護労働者数及び給与実態は他業種に比べどうか。
- エ どのような改善対策を講じていくか。

5 労働者派遣法について

- (1) 労働者派遣法の規制緩和によって、多くの問題を惹起している。どう実態を把握しているか。
- (2) 労働者派遣法の何が問題で改善点は何か。

6 那覇空港の整備について

- (1) 県議会の沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会は、那覇空港の沖合展開計画調査のため、現地那覇市大嶺先や豊見城市瀬長島などの調査を行ったが、滑走路の位置や規模によって、県の観光振興地域指定を受けた豊見城市瀬長島や与根、豊崎などとの整合性が求められる。

ア 国、県における調査検討会議はどのような状況にあるか。

イ 空港の位置、規模はどの段階で決定されるか。

ウ 知事は1310メートルの沖合展開を国に要請しているが、どのような感触を受けているか。

7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	比嘉 京子(社大・結)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 医療行政について</p> <p>(1) 自治体病院の約75%が赤字経営に追い込まれ、また深刻な医師不足になっているが、これは国の医療政策に起因している。県の認識を伺う。</p> <p>(2) 県立や公立病院の経営悪化に拍車をかけている「共済追加費用」は、全国的に公立病院の閉院や民営化によって残った公立病院が負担増となっている。民間病院にはない追加費用の負担が県立病院の赤字拡大に拍車をかけているのはおかしい。県は国へ要求すべきではないか。</p> <p>(3) 新聞報道によると、去る11月25日、総務省の有識者検討会は、過疎地の病院や医師不足が深刻な産科、小児科、救急医療などに対し地方交付税による財源支援を来年度行うようだが、本県はどのように対応するのか。</p> <p>(4) 県立病院の運営について</p> <p>ア 本県立病院事業は、国の診療報酬のマイナス改定が続く中においても医療収益は減少していない。問題は、収益の増加以上に費用の増加が挙げられるが、その費用をどう見るかである。見解を問う。</p> <p>イ 県立宮古・八重山病院においては、離島増嵩費が大きな負担となっている。年間それぞれ幾らか。また、それはどこが拠出することが望ましいか。</p> <p>ウ 県立病院のあり方検討委員会に提出されている事務局案の中で、県立病院改革の3つの視点うち、(2)、効率的かつ継続的は運営体制の構築によると、「地方独立行政法人化や指定管理者制度の導入など、経営形態の見直しを検討する他、総合的な組織改革を検討する。」と述べている。今後の県立病院のあり方を議論する委員会において、県は独法化を求める発言をしているが、どういうことか。</p> <p>エ 各県立病院の院長は、地域に必要な地域に見合った県立病院のあり方を熟知している。県立病院のあり方について各院長の要望はどういう方向であったか。</p> <p>オ 県立病院のあり方は、県民の“いのち”に直結する重大な問題であるので、知事にはぜひ現場視察をしてもらいたい。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 県立高等学校付設の学生寮の設備及び生活の実態はどのようになっているか。</p> <p>(2) 八重山高等学校及び八重山農林高等学校の学生寮の実態について認識を問う。</p> <p>(3) 知事の公約である「人材力おきなわ」によると、「毎年100人の海外留学生派遣」を掲げている。その達成度はどうか。高校、大学、大学院生の海外留学生派遣の推移と予算の推移について伺う。(5年間)</p> <p>3 畜産行政について</p> <p>(1) 琉球在来豚「アグー」によるブランド豚作出について</p> <p>ア アグーブランド豚の定義について問う。</p> <p>イ アグーブランド豚指定生産農場の認定基準の一つである年間出荷目標は300から1万頭であるが、その根拠は何か。また、その条件に見合う農家数は幾らか。それ以下の農家数は幾らか。</p> <p>ウ 消費者は、「アグー」というと黒豚というイメージを持つが、商標は必ずしも黒豚ではない。「アグー黒豚」、「アグー白豚」と明確にすべきではないか。</p>			

4 離島行政について

本定例会に提出されている宮古・八重山両支庁の組織改編条例案に対し、八重山市町村会と宮古市村会から条例案に反対する要望書が提出されている。このことは地元の合意が得られていないことを意味する。

- (1) 組織改編によってどれだけの人員と経費が削減される見込みか、両支庁について答弁を求める。
- (2) 県は、改編の目的で地方分権の進展を掲げているが、先島自治体は真っ向から地方分権に逆行するとしている。意見のギャップをどのように認識しているか。
- (3) 組織改編の重要課題であるスピーディーな対応については、先島自治体は地域完結型の支庁組織を強く要望している。県の見解を問う。
- (4) 先島自治体は両支庁長の権限拡大(本庁の部長並みの3億円以上5億円未満決裁権限)と県の庁議や議会への出席を求めている。県の見解を問う。

5 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	平良 昭一(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 観光行政について</p> <p>(1) 沖縄型ニューツーリズム形成促進事業について</p> <p>ア この事業の優先すべき対応策、課題は何か。</p> <p>イ 戦略ポイントはどのようなものか。</p> <p>ウ 今後の事業実施計画は怎么样了いるか。</p> <p>(2) 観光立県としての歩道の維持管理について</p> <p>ア 歩道の維持管理の状況。</p> <p>イ 植栽スペースの管理状況。</p> <p>(3) レンタカーについて</p> <p>ア ふえ続けることによる県内の影響は。</p> <p>イ 県内に何会社あるか。</p> <p>ウ 本店所在地を県内、県外別に示してほしい。</p> <p>(4) 那覇空港整備について</p> <p>ア 滑走路増設の進捗状況について</p> <p>イ 事業完了までに要する具体的な期間は何年か。</p> <p>ウ 観光客1000万人構想は現那覇空港のままでも可能な状況か。</p> <p>2 外来種生物について</p> <p>(1) 台湾ハブの実情について</p> <p>ア 在来種は減っているが台湾ハブが多いのはなぜか。</p> <p>イ 捕獲の多い場所はどこか。</p> <p>ウ 血清の状態は大丈夫か。</p> <p>(2) マングース対策について</p> <p>ア 駆除対策をどう考えているのか。</p> <p>イ 根絶は考えていないのか。</p> <p>3 農業振興について</p> <p>(1) シークワサー販路拡大について</p> <p>ア 豊作で困っていると聞くがその対策は。</p> <p>イ 加工技術についての研究などは怎么样了いるのか。</p> <p>(2) 企業組合ユーカリファームについて</p> <p>ア 企業組合から名護市に施設引き渡しを申し出ていると聞くが、その詳細を説明願いたい。</p> <p>イ 補助金の取り扱いはどうなるのか。</p> <p>ウ 企業組合、名護市、県のそれぞれの責任の所在はどうなるのか。</p> <p>4 高速道路料金値下げについて</p>			

- (1) 政府が発表した追加経済対策に盛り込まれた大幅値下げの具体的な見通し内容はどのようなものか。
 - (2) 値下げには国の第2次補正成立後だが、その後のスタートまでの期間はどのくらい必要か。
 - (3) 沖縄自動車道は対象か。そうであれば現在の割引との関係はどうなるのか。
- 5 沖縄県水産海洋研究センター移転整備について
- (1) 老朽化で建てかえの時期だが、琉球大学熱帯生物圏研究センター、沖縄県栽培漁業センター、さらに海洋生物の研究・飼育技術ではトップクラスの沖縄美ら海水族館が隣接する立地条件の本部町に建設したらどうか。
- 6 全国高等学校総合体育大会について
- (1) 大会に向けた諸準備の進捗状況は。
 - (2) 選手、監督、応援者等含めどの規模の大会になるのか。
 - (3) 真夏の大会であるが、暑さ対策は。
 - (4) 27市町村での開催だが宿泊施設は大丈夫か。

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	玉城 満(改革の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 沖縄県中心市街地活性化について</p> <p>(1) 大店舗法にまちづくり三法が中心市街地のために機能しているかどうか県の見解を問う。</p> <p>(2) 今後の中心市街地の再開発のあり方について</p> <p>2 沖縄県内の私学に対しての県の助成、対応について</p> <p>(1) 私学に対する県の評価について</p> <p>(2) 公立との交流について</p> <p>3 沖縄県の交通政策について</p> <p>(1) 中南部における交通渋滞を今後どのように緩和していくのか。</p> <p>(2) 県道20号線沿いの駐車スペースについて</p> <p>4 沖縄県のスポーツ振興について</p> <p>(1) Bリーグ琉球ゴールデンキングス・FC琉球・かりゆしFC・琉球コラソン等プロスポーツに対しての県の対応について</p> <p>5 文化行政について</p> <p>(1) かりゆし芸能公演の今後について</p> <p>(2) 首里城の活用について</p> <p>(3) 文化予算増の工夫はないか。</p> <p>(4) 世変わり400年に対する取り組みについて</p> <p>(5) 北谷の映画祭の県の対応について</p> <p>6 観光政策について</p> <p>(1) 世界的な金融危機に伴う沖縄観光への影響について</p> <p>(2) 沖縄観光の宣伝・告知のあり方について</p> <p>(3) 釣り(遊漁)の観光化について</p> <p>7 基地問題について</p> <p>(1) ホワイト・ビーチのモニタリングポストは万全かどうか。</p> <p>8 県職員研修について</p> <p>(1) どのような研修に重点を置いているか。</p>			

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	當間 盛夫(改革の会)	知事 関係部長等

質問要旨

1 緊急経済対策について

- (1) 知事は、県経済の現状をどのように分析されているのか伺う。
- (2) 「経済の仲井眞」アピールとマスコミにあるが、何を重点に緊急経済対策をなさる考えか、今回出された補正予算は沖縄独自の具体策がないようであるが、どれくらいの景気対策になるとお考えか伺う。
- (3) 中小企業に対する金融支援は拡充すべきである。これまでの中小企業セーフティネット資金の貸付状況と改善点を伺う。
- (4) 農林水産、畜産への支援策は、どのような事業が重点になるのか。また、これまでの支援策(貸付資金等)の状況を伺う。
- (5) 建設業に対する支援策はほとんどないが、公共工事の減少、賠償金問題、資材高騰、建築基準法の改正で、多くの業者が倒産に追い込まれている現状を、どのように認識し対策を考えているのか伺う。
- (6) 生活衛生営業指導センター育成事業は、ほとんどが個人零細業であり、支援拡充する必要があると考える。また、クリーニング業には貸し付けではなく直接の支援策が必要であると思うが、見解を伺う。
- (7) 省エネルギーの推進は、離島のエネルギー対策として自治体に太陽光発電設備、風力発電等の支援策が必要と考える。また、県民に太陽光発電設置の補助金を検討できないか伺う。

2 雇用対策について

- (1) 10月の完全失業率8%、今後ますます悪化すると考える。雇用対策をどのように検討しているか伺う。
- (2) 県内若年者の県外季節労働の状況を伺う。
- (3) 非正規雇用、若年者の雇用確保、正規化は急務である、対策を伺う。
- (4) ジョブカード制度の県内状況を伺う。
- (5) 県、市町村の行政機関の障害者雇用状況を伺う。

3 沖縄科学技術大学院大学について

- (1) 大学院大学の周辺整備事業の進捗状況を伺う。
- (2) 総予算額と財源の根拠、整備完了時期、どこが中心になって事業を推進しているのか伺う。
- (3) 国際的教育機関(インターナショナルスクール)設立事業の進捗状況を伺う。
- (4) 自民党政務調査会の無駄遣い撲滅プロジェクトチームが、約200億円の建設費など事業コストに対する効果が不明確。「明確にできなければ大学院大学不要論」について知事の見解を伺う。

4 離島の急患搬送と空港整備について

- (1) 県もやっとドクターヘリを導入した。しかし、急患の搬送は自衛隊機が多くその任に当たっていると理解をしているが、離島からの急患搬送の際、改善を必要とする具体的な事項があるのか伺う。
- (2) 急患搬送を余儀なくされる離島の離発着場の整備計画はあるのか、整備を必要とされる

地区はどこなのか、今後の整備計画を伺う。

- (3) 特に、沖縄本島から遠隔地にある南北大東村は、急患を搬送する場合、往復でかなりの時間を要することになり、昼夜間を問わず離発着が可能な整備が求められている。そこで、県においては、特に夜間でも離発着ができるよう、早急な整備が必要とされているが、具体的に整備計画があるとするならば、いつまでに整備を完了する予定なのか伺う。

5 旧軍飛行場用地問題解決について

- (1) この問題は国の責任と、60年以上放置してきた県行政や政治の責任であるということ。また、解決促進協議会の地主会員皆様の努力で戦後処理として振興計画に明記されながら7年を無駄に経過させた県の責任をどのように考えているのか伺う。
- (2) 内閣府に概算要求した事業内容と予算額を伺う。
- (3) 解決策の予算は、振興内予算ではなく別枠で要求すべきであるが、なぜ強い要求をしないのか伺う。
- (4) 今の状況で、他地主会の解決が図られると考えているのか伺う。

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	中川 京貴(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 嘉手納基地から発生する航空機騒音被害について</p> <p>(1) 騒音防止協定について</p> <p>ア 米軍機の夜間発進等爆音被害について</p> <p>イ 騒音防止協定の「運用規定」のただし書き運用規定を廃止し、同協定の抜本的見直しについて</p> <p>ウ F15戦闘機未明離陸、深夜早朝離陸の全面中止について</p> <p>エ 米空軍・海兵隊の合同即応訓練について県はどのように認識しているか。 嘉手納基地では同時多発テロ9・11以来警備が厳しくなり、サイレンや爆竹を鳴らしたジャイアントボイス演習(GBS訓練)が行われている。県の対応を聞きたい。</p> <p>オ SACO合意後も爆音や訓練は過激化し、県民への被害は増大している。米国政府に訴える必要がないか。</p> <p>カ 基地の使用協定について</p> <p>キ 知事が訪米して基地被害の実態を数値で示し、米国政府に対し直接要請行動をし効果的活用をすべきではないか。</p> <p>2 防音工事について</p> <p>(1) うるささ指数85以上の区域については、大臣勧告により、昭和58年3月10日から平成14年1月17日までに建設された住宅を新たに防音工事の補助対象としたが、うるささ指数85未満の区域ははまだ防音工事の補助対象外とされているのが現状です。読谷村、沖縄市、宜野湾市、北谷町域におけるうるささ指数85W未満の区域において、昭和58年以降に建設された住宅について防音工事の補助対象となるよう国へ要請をすべきではないか。</p> <p>(2) 防音工事の告示(平成14年1月17日まで)の見直しについて</p> <p>ア 告示見直しについて告示の撤廃または新築防音工事が該当するか。</p> <p>(3) 住宅だけでなく店舗及び事務所等の防音工事ができるよう、県はこれまで政府に要請した経緯はあるか。</p> <p>(4) 電気代の公庫負担について</p> <p>3 車庫証明書抹消手続の簡素化について</p> <p>(1) これまでのシステムでは陸運事務所で車両を抹消しても、警察に抹消登録証明書を提出し車庫証明書を抹消しなければ何十年も管理場所として残り、新たに車庫証明を取ることができない。陸運事務所の車両抹消証明が確認された時点で、オンラインで接続することにより自動的に最寄りの警察での車庫証明を抹消できるシステムの構築はできないか。</p> <p>4 離島航路船舶について</p> <p>(1) 各離島貨客船の運航管理の業務について</p> <p>(2) 航路事業の赤字補てん航路維持に関する費用について</p> <p>(3) 県内離島において原油高に伴い県が負担する予算と補助金の増額について</p> <p>(4) 離島航路船舶のドック代金について</p> <p>5 旅券センター(パスポート)の簡素化について</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
7	17分	佐喜真 淳(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 平成21年度沖縄関係予算について</p> <p>(1) 平成21年度予算の見通しと取り組み。</p> <p>(2) 平成21年度沖縄振興重点施策の展望(予算等)。</p> <p>2 2010年上海国際博覧会への琉球パビリオン設置の可能性について</p> <p>3 観光行政について</p> <p>(1) 外国人観光客誘致についての戦略的取り組みについて</p> <p>ア 国際観光地プロモーションモデル事業内容と目的、どのような効果が見込まれているのか。</p> <p>イ 外客受入アドバイザー事業の実績と今後の取り組みについて</p> <p>ウ 11月10日より4日間、イギリスで開催された国際旅行見本市に初出展されたようだが、どのような成果があったのか。また、今後の展望と課題をどうとらえているのか。</p> <p>エ 入域外国人観光客の満足度調査(アンケート)を行ったことがあるのか。あるのであれば、その結果とどのような対応をなされたのか。</p> <p>オ 外国人観光客100万人実現に向けて具体的な取り組みとして何が必要と考えるか。</p> <p>(2) ECO沖縄ツアーでの県の役割と今後の取り組みと可能性。</p> <p>4 平成21年8月開催予定の「2009沖縄伝統空手道世界大会」について</p> <p>(1) 11月6日に実行委員会が設立されたが、大会成功に向けての進捗状況はどのようになっているのか。また、予算規模はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 県外・海外参加者、招待者など具体的人数は決定しているのか。</p> <p>(3) 日本空手連盟、世界空手連盟両会長を招待すべきと考えるが、見解をお伺いいたします。</p> <p>(4) 首里城での演武会(提案)についての知事の見解。</p> <p>(5) 2016年夏季五輪で空手が実施競技の追加候補に挙げられていますが、知事はどのように考えるか。</p> <p>5 観光振興地域について</p> <p>(1) 観光振興地域制度において、遊技場施設は税制上の優遇措置の対象に該当するのか。</p> <p>(2) 宜野湾市西海岸地域で建設されている総合レジャー施設は税制上の優遇の対象になる施設なのか。また、同施設は「条例違反」と不服申し立てがされているが、県の見解をお伺いいたします。</p> <p>(3) 風営法で言う遊技場施設の具体的な定義はどのようなものなのか。</p> <p>(4) 県内の1000平米以上のレジャー(アミューズメント)施設は風営法の許可を得ているのか。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

12月10日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	吉田 勝廣(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 世界的な金融危機と株価急落及び円高の影響で国内経済は景気後退が続いている。その結果、企業倒産、リストラ、採用予定者の取り消しなどが相次いでいる。こうした景気後退が県内の実体経済に大きな影響を与えている。そこで伺う。</p> <p>(1) 県民生活への影響について</p> <p>ア 企業倒産件数</p> <p>イ 解雇者数</p> <p>ウ 非正規雇用者の状況</p> <p>エ 採用予定者の取り消し件数</p> <p>オ 失業率の推移</p> <p>カ 有効求人倍率</p> <p>キ 物価指数</p> <p>ク 消費指数</p> <p>ケ 現金給与総額(5人)</p> <p>コ 破産宣告</p> <p>サ ホテル建設等の中止及び凍結</p> <p>シ 企業の撤退</p> <p>(2) 生活保護について</p> <p>ア 生活保護の相談、受理、決定件数及び受給額の現況について、九州と比較してどうか。またその対策をどのように考えているか。</p> <p>(3) 経済・財政について</p> <p>ア 税収減は避けられないと判断するが、どのように分析しているか。</p> <p>イ 県内総生産をどのように予測しているか。</p> <p>ウ 産業別総生産(構成比)の推移について</p> <p>エ 分配県民所得をどのように分析しているか。</p> <p>オ 今後の移(輸)出入の推移と経常収支の推移をどう見ているか。</p> <p>カ 公的支出の構成比の推移を今後どのように予測しているか。</p> <p>(4) 国保について</p> <p>ア 滞納世帯数と保険証未交付世帯の現状と対策について</p> <p>2 高齢者の年金について</p> <p>(1) 年金受給額、介護保険料(地域別)は幾らか。</p> <p>(2) 無年金者の現状と対策はどうなっているか。</p> <p>3 母子、父子家庭の支援について</p> <p>(1) 子育てと仕事が両立できるように、保育所、公営住宅等への優先入居などの支援策はどうなっているか。</p> <p>(2) 母子、父子家庭の経済自立を図るための就業支援はどうなっているか。</p>			

4 北部振興について

- (1) 北部振興事業の成果と実績をまとめる必要があると考えるがどうか。
- (2) 北部振興の継続について県はどのように判断しているか。

5 雇用について

- (1) 雇用4万人、失業率本土並み(4%)を目標に雇用対策を進めているが、目標年次までに可能かどうか伺う。

6 訪米について

- (1) 知事は訪米で何を中心に訴えるか伺う。